

一言のほめ言葉で

島 秋人という歌人がいます。

彼は小さい頃を満州で過ごし、敗戦で柏崎市に引き揚げてきました。しかし、早くに母親を病気で亡くし、自身も病気がちで小中学校時代は友達もなく、成績はいつも最下位だったそうです。

以後はすさんだ生活を送り、24歳の時に農家へ泥棒に入り、わずか2000円ばかりのお金をとるためにその家の人を殺してしまい、死刑の判決を受け、刑の執行により1967年に33歳の生涯を閉じた人物です。

こんな人物が、死刑囚の時に、これまでの人生を振り返り、生涯にたった一度だけ美術の先生にほめられたことを思い出します。

「君の絵は下手だけど、構図がいい。」

そして、その先生に恐る恐る手紙を出してみると、早速長い返事と短歌が三首が返ってきて来たそうです。それをきっかけに自分の人生を見直すと共に、短歌に目覚め、死刑囚歌人・島秋人として世に知られるようになりました。

【ほめられし ひとつのことの うれしかり

いのち愛しむ夜のおもいに】(島秋人作)

【この澄めるころ 在るとは識らず来て 刑死の明日に迫る夜温し】(島秋人作)

また、次のような手紙を文通で知り合った知人にも送っています。

先生のたった一言のほめ言葉が私を救い、私の人生を変えた。私のような愚か者でも、7年間という長い年月には、少しは人が認めてくれる歌を詠むことができました。私は、少年時代にバカと言われ、満州から内地に引き揚げからの生活の貧しさに、弱い体と、頭のはっきりしないことで、とても苦しい目にありました。

長所を伸ばす教育が、弱い人間、普通よりも劣る人間には一番大切です。だめな人間、だめなやつと言われれば、なおさら萎縮して伸びなくひがみず、ほめてもらうことが過去の私の一番うれしかったことです。

このような事実を見てみると、あらためてほめることの大切さを思い知らされます。たった一言のほめ言葉が、その人の人生を変えるきっかけとなったのです。



金屋小学校では、【ほめて 認めて、励ます】支援・指導を教職員で心がけています。それが自分に自信をもつ子どもの育成につながり、笑顔の原動力となると考えたからです。

「今日のあいさつは元気でいいね。」「いつもより早く起きたね。」など、ほめる内容は当たり前のことです。家庭や地域でも、子どもたちのよさを見つけて、ぜひ、声をかけていただきたいと思います。
(文責：校長)

輝く子どもたち <児童朝会での発表：いい学校・いい学級をつくります>

運営委員長 小林 さん

この学校を元気よく、明るく、楽しい学校にします。そのために、みなさんも協力してください。いっしょにがんばりましょう。

体育・環境ボランティア委員長 長谷部 さん

みんなが楽しく過ごせるように、ベルマーク集計やボールの空気入れ、リサイクルボックスの回収忘れずにがんばりたいです。

飼育・栽培委員長 遠山 さん

金屋小学校の生き物が長生きできるように、クレバー（モルモット）や魚の世話を忘れずにしたいです。

保健委員長 近藤 さん

全校のみんなが毎日清潔でいられるように、シャボネットとトイレトペーパーのほじゅうを忘れずにがんばります。

図書委員長 渡邊 さん

たくさんの人に本を読んでもらうよう、整理整とんをがんばりたいです。



広報委員長 小林 さん

全校のみなさんが楽しくなるような放送を心がけたいです。

3年生学級代表 近藤 さん

けんかをして、さいごはえがおになれるクラスにしたいです。

3年生学級代表 遠山 さん

えがおがあふれるクラスにしたいです。

4年生学級代表 板垣 さん

なかよく元気なクラスにしたいです。

4年生学級代表 遠山 さん

けんかのないいいクラスにしたいです。

5年生学級代表 遠山 さん

明るく元気なクラスにしたいです。

5年生学級代表 間 さん

5年生が、協力して挑戦するクラスになるようがんばりたいです。

6年生学級代表 板垣 さん

差別なく仲よく過ごせるクラスにしたいです。

6年生学級代表 小林 さん

最高学年として、みんなをリードしていきたいです。



大切に育て、思いやりの心を育みます

4月20日(木)、人権擁護委員の伊藤えり子様、和田勝義様、田島一郎様が来校し、「人権の花」贈呈式がありました。

飼育栽培委員会が花の苗や肥料などを学校代表としていただきました。

人権擁護委員の皆様、ありがとうございました。

贈呈式の後、飼育栽培委員会がプランターに花の苗を植えました。これから大切に育てていきます。



人権の花運動について〈法務省ホームページより〉

おもに小学生を対象とした啓発運動で、昭和57年度から実施されています。その内容は、学校に配布した花の種子、球根などを、子どもたちが協力し育てることによって生命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的としたものです。また、育てた花を父母や社会福祉施設に届けたり、写生会、鑑賞会を開催したりすることにより、一層の人権尊重思想の普及高揚を図ることも趣旨の一つとなっています。



宮下先生、よろしくお願ひします

保内小学校に勤務しながら、5年生担任の岡本教諭の初任者研修指導教員として毎週木曜に来校します。

5年生との関わりが多いですが、休み時間になると、遊んでいる子どもたちに声をかけ、一緒に遊ぶなど優しい先生です。また金屋小が母校の大先輩です。

宮下先生、1年間よろしくお願ひいたします。

今後の主な予定【4月28日(金)～5月12日(金)】

29日(土) 昭和の日

5月

3日(水) 憲法記念日

4日(木) みどりの日

5日(金) こどもの日

11日(木) 全校朝会(各種ボランティア紹介)

全校読み聞かせ

民生児童委員来校、懇談会

理科センター主催星空観察会(グラウンド)

12日(金) 外国語3年ニック先生と給食1年知能検査(2・4・6年)

荒川をきれいにしよう

4月29日(土)、荒川クリーン作戦が行われます。金屋小学校は、「青空教室」をはじめ、どの学年も荒川を活動場所にした教育活動を行っています。日頃からかかわりの深い清流荒川をみんなできれいにしましょう。お時間のある方はぜひご参加ください。

日時 : 4月29日(土) 9:00～10:30

場所 : 荒川橋左岸上下流(集合場所にのぼり旗が立っています。)

服装等 : 軍手。風が吹いて寒いことが予想されます。

天候を見て服装や履き物を考えてください。

その他 : ゴミ袋は、当日受付でもらえます。

